

令和4年度 事業計画

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

当財団は、につぼんど真ん中祭り文化の振興に寄与することを目的とした以下の事業を行う。ただし、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に寄与することを第一とし、時勢を見定めながら実施方法並びに実施可否を判断する。

1. 公益目的事業

(1) につぼんど真ん中祭りを愛知県内で開催する事業

ア. 第24回につぼんど真ん中祭り

日程：令和4年8月第4週から9月第1週を想定

会場：久屋大通公園会場、インターネット動画配信サイト上の仮想会場、他

参加：200チームを想定

主催：公益財団法人につぼんど真ん中祭り文化財団（財団内に開催委員会を設置）

開催委員会の主な構成／

愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所、（一社）中部経済連合会、

新聞社各社、テレビ放送局各社、ラジオ放送局各社、学生委員会、他

方法：「テレどまつり」と「どまつり」のハイブリッド開催を目指す。市街地で開催する際の催事規模にはこだわらず、状況によっては開催日を短縮・変更したり、「どまつり」と「テレどまつり」を別日に開催したりすることも視野に入れる。

(2) につぼんど真ん中祭りの普及・啓発のための事業

(3) 音楽著作権の管理並びに音楽著作物の利用の開発

(4) コンパクトディスク、ビデオ等の原盤の企画・製作

(2) から (4) は、につぼんど真ん中祭りの普及・啓発を図り、研修、キャラバン活動、体験活動、著作物の頒布等を通じて、祭りへの参加・観覧・参画を促進し、につぼんど真ん中祭り文化の更なる振興に寄与することを趣旨とする。

ア. 研修・講座事業

参加チーム及びボランティアスタッフを対象とした、専門的知識及び技能等を習得するための講座並びにセミナー等を実施する。

イ. PR活動

選抜チームによる特別公演の開催や、選抜チームによるイベント等への参加を行う。

ウ. 参加型（体験型）事業

につぼんど真ん中祭りの普及・啓発を目的としたキャラバン隊を編成し、愛知県を中心とした各地のイベント等に参加する。また、教則用ビデオグラム及びCD等の頒布を行うことで、広く体験の場を提供し、より多くの人への普及・啓発を促進する。